

世代間交流プロジェクトについて

木下達文

2022年度～2023年度にかけて、私のゼミナールでは「世代間交流プロジェクト」という事業を実施しました。この学年は新型コロナウイルスの影響により入学式をすることができず、4月から授業も遠隔となり、まさに「交流」が断絶した学生達でした。そのこともあったのか、企画では多世代と交流し、その課程で現在大きな社会課題となっているSDGsを楽しみながら学べるような内容を考え、準備をしていきました。

最初は基礎研究をするとともに、場所の検討、プログラムの検討、環境問題について現場で学ぶなど、個人やグループ単位で学びを深めていきました。最終的に、大学のある山科地域の老人クラブ連合会と児童館（大宅・百々）に協力をいただき、世代を超えて楽しめる企画を考案・実施しました。具体的には、2023年9月30日と10月14日に京都橘大学の教室を利用して交流会を開催しました。その中で、世代ごとの文化を知る「世代語ゲーム」、体を動かして交流する「ペーパーモルック大会」、有機栽培で作られたお米を利用した「おにぎり」を食べながらの交流をしました。また、参加者には学生が知り得た情報を整理した「冊子」を配布しました。

ペーパーモルックと有機栽培の情報につきましては、マニュアルも含め木下研究室のHPで公開をし、広く共有してもらえればと思い、下記にリンクを作成しました。とくにペーパーモルックは誰でもどこでもできるように考案し、道具も捨てるもので簡単に作れます。今後似たようなイベントなどで活用いただけたらと思います。最後になりますが、本プロジェクトを推進するにあたって、学内外の多くの方々にお世話になりました。この場をお借りして、心より御礼申し上げる次第です。

○[ペーパーモルックのマニュアル](#)

○[ペーパーモルックの遊びかた（動画）](#)

○[冊子「つなぐ有機栽培」](#)



ペーパーモルックの実際



交流会の様子